

平成 26 年度 期間展示

1	展示名	指令！こいのぼりを彩ろう	
	期間	4月19日(土)～5月11日(日)	
	会場	eco-T 展示室	
	目的	・端午の節句に合わせたこいのぼりの展示。 ・常設展示学習プログラムの体験、エコ宣言に参加してエコ活動へのきっかけにつなげる。	
	概要 および 結果	・常設展示学習プログラムを体験ごとに小さなこいのぼり型の用紙を配付し、エコ宣言を記入、貼付。 ・インタープリターにとっても既存の展示学習プログラムを実施するよい機会となった。	
2	展示名	新展示学習プログラムおひろめスタンプラリー	
	期間	5月3日(土)～5月30日(金)	
	会場	eco-T 展示室	
	目的	昨年度の展示製作ワークショップで製作・更新した4つのプログラム(「まぜればごみ分ければ資源」、「3Rってなあ～んだ?」、「スーパー・えこっと」、「かんきょうかみしばい」)を来館者にお披露目する。	
	概要 および 結果	とよたエコポイントとの連携(展示体験ごとに 5pt 発行)やスタンプラリー形式にすることによって、インタープリターが来館者に声をかけやすくなり、多くの来館者にプログラムを体験してもらうことができた。	
3	展示名	もったいないとおもいませんか？～食品ごみ編～	
	期間	6月17日(火)～7月6日(日)	
	会場	eco-T 展示室	
	目的	食材とごみの関係について考え、ごみの減量につながることの意識づけを行う。	
	概要 および 結果	ゲームやクイズの要素を取り入れたことで参加しやすくなった。身近な「食」を関連付けたことで来館者との会話が弾んだ。	
4	展示名	エコ川柳・エコ俳句展(七夕 in eco-T)	
	期間	6月24日(火)～7月18日(金)	
	会場	eco-T 玄関ロビー、展示室	
	目的	エコにまつわる俳句や川柳の作品を募集・展示し、環境意識を啓発する。	
	概要 および 結果	エコットフェスタや見学対応などで募集したエコ川柳作品や短冊を竹に飾って展示した。入賞作品については表彰を行い、記念品を贈呈した。	

5	展示名	自由研究相談コーナー	
	期間	7月19日(土)～7月29日(火) 8月5日(火)～8月31日(日)	
	会場	eco-T 展示室など	
	目的	環境をテーマにした自由研究のアドバイスを通して、環境への関心を深め、実践のきっかけづくりをする。	
	概要 および 結果	「ごみ」や「地球温暖化」、「エネルギー」などテーマごとに、グッズや書籍などを展示室に設置した。結果として、子ども1人が自由研究の制作物を持ってきてくれた。	
6	展示名	夏休みお楽しみ広場	
	期間	7月19日(土)～7月29日(火) 8月5日(火)～8月31日(日)	
	会場	eco-T 展示室	
	目的	工作やゲームを楽しみながら、環境への関心を持ち、考えるきっかけづくりをする。	
概要 および 結果	釣りあそびや花火の工作を実施。子どもたちの関心も高く、にぎやかな展示室となった。		
7	展示名	十五夜から見える地球	
	期間	9月2日(火)～9月21日(日)	
	会場	eco-T 展示室	
	目的	・お月見と関連した展示を実施。 ・エネルギーの現状を知り、暮らしの中でできることを考える。	
概要 および 結果	地球のエネルギー(電気)の状況を見て、気づくことのできる展示とした。企画段階からインタープリターの意見を取り入れ実施できた。		
8	展示名	3Rクイズに挑戦しよう!	
	期間	10月1日(水)～10月12日(日)	
	会場	eco-T 展示室	
	目的	3R(リデュース・リユース・リサイクル)の言葉や意味を伝え、ごみ減量への理解を深める。	
概要 および 結果	クイズ、マイボトル所持率のアンケートやカードゲームなどの実施を通して、ごみ減量への啓発を行った。		

9	展示名	3Rクイズに挑戦しよう！	
	期間	10月15日(水)～10月25日(土)	
	会場	市自然観察の森 1F フロアー	
	目的	3R(リデュース・リユース・リサイクル)の言葉や意味を伝え、ごみ減量への理解を深める。	
	概要 および 結果	eco-T と同様のプログラムを実施。天候の影響により昨年よりも来館者は少なかった。	
10	展示名	連鎖がぼくらにやってくる	
	期間	12月10日(水)～12月26日(金)	
	会場	eco-T 展示室	
	目的	・クリスマスに関連した展示の実施。 ・気温と生態系の関係を知り、地球温暖化が生物に与える影響について学ぶ。	
	概要 および 結果	気温とウミガメの産卵の関係を学ぶ学習キットを使用。生物への影響がよくわかるとの感想があった。手回し発電機でクリスマスの飾りに点灯する展示も行い、親子連れなどに好評だった。	
11	展示名	持てるかな？エネルギーのかばん	
	期間	2月10日(火)～3月1日(日)	
	会場	eco-T 展示室	
	目的	日ごろ意識することが少ないエネルギー使用量を体験的に知る。家庭内の暖房に着目して効果的なエネルギーの使い方を考える機会とする。	
	概要 および 結果	かばんを持ってもらう、家庭で使用している暖房について聞くなど、インタープリターとの会話が弾む展示となった。手回し発電機で車の模型を動かす展示は子どもに大人気だった。	